2025年第5週 2025/1/27~2025/2/2

北区感染症週報

■東京都感染症週報

https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/weekly/

■国立感染症研究所感染症週報

https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html

- ・伝染性紅斑の東京都の定点当たり報告数は、1.79で警報レベルが継続しています。
- ・インフルエンザの東京都の定点当たり報告数は、3.79で今後の動向に注意が必要です。
- ・新型コロナウイルス感染症の東京都の定点当たり報告数は、3.70で今後の動向に注意が必要です。

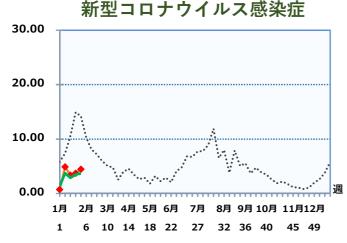
全数報告対象疾患報告数(北区届出分)

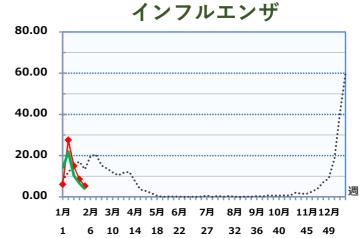
・二類感染症 結核 1件

定点把握対象疾患

定点医療機関当たり患者報告数 (定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)







Topics

国内の麻しん(はしか)が増えています

海外における流行が報告されており、それに伴って<u>海外渡航後に発病する</u>事例が増えています。 さらに、都内においても<u>渡航歴のない麻しんの発生</u>が複数みられています。 今後、国内における麻しんの増加にも注意が必要です。

【麻しん(はしか)とは】

麻しんは感染力がきわめて強く、<u>免疫を持たない人は、ほぼ100%感染</u>します。 感染すると約10日後に発熱やせき、鼻水といった風邪のような症状が現れ、 2~3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現すると言われています。 症状が現れた場合は、事前に医療機関に連絡し、 麻しんの疑いがあることを伝えてください。

【合計2回のワクチン接種を忘れずに受けましょう】 麻しんの<u>予防にワクチン接種</u>は有効です。

定期接種対象者(1歳児、小学校入学前1年間の幼児)、 医療・教育関係者、海外渡航を計画している方は ご自分で2回の予防接種が済んでいるかご確認ください。



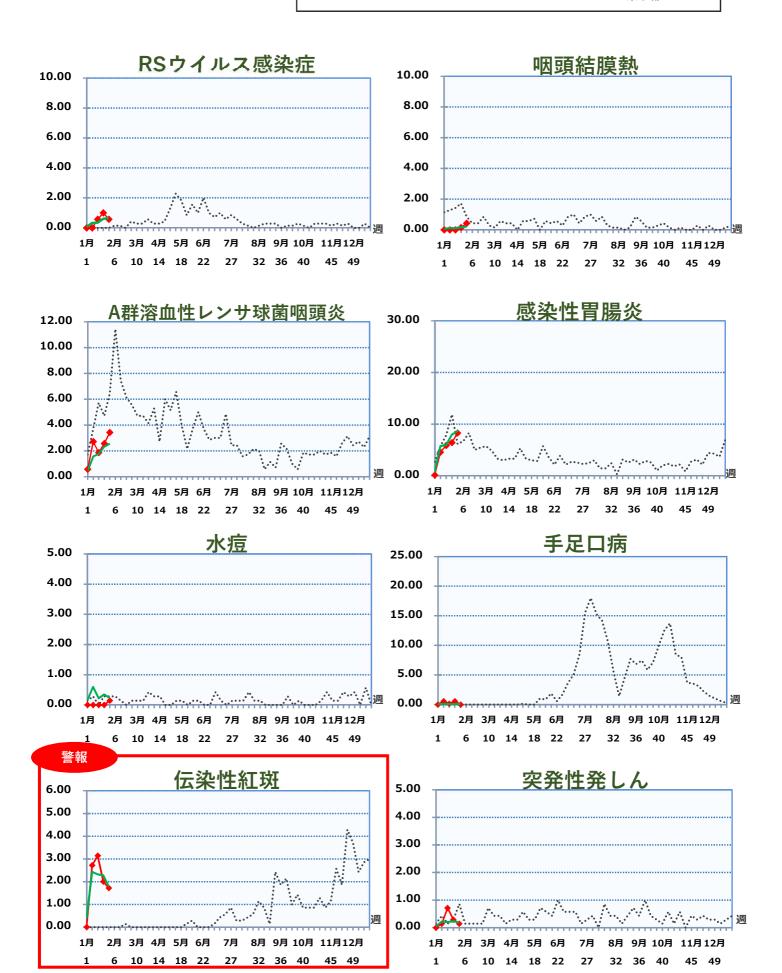
詳しくは こちらを



定点把握対象疾患

定点医療機関当たり患者報告数

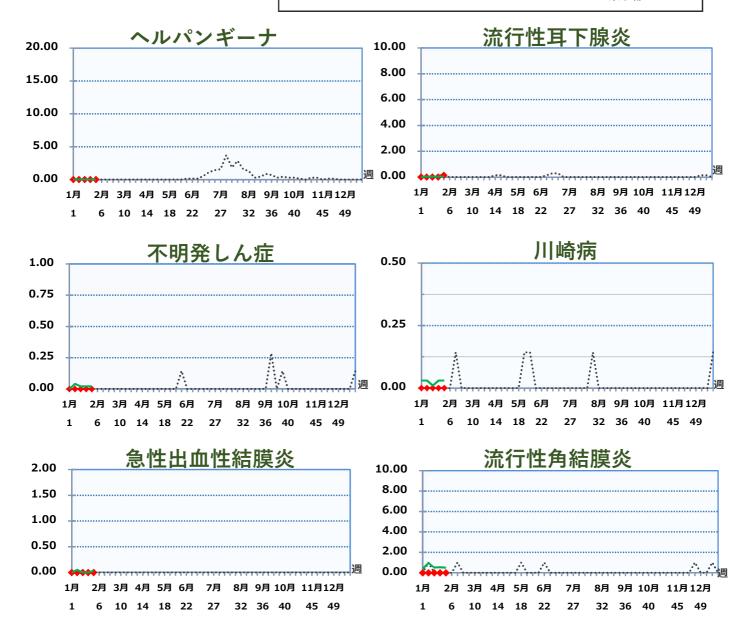
2024北区 2025北区 2025東京都



定点把握対象疾患

定点医療機関当たり患者報告数

2024北区 2025北区 2025東京都



性感染症(2024年12月分まで)※梅毒は「全数報告対象疾患」に掲載しています。

